

第62回ギャラクシー賞 報道活動部門で k h b 東日本放送が「優秀賞」を初受賞！



k h b 東日本放送(本社・仙台市太白区)が長年取り組んできた「旧優生保護法 強制不妊手術をめぐる一連の報道」が、第62回ギャラクシー賞の報道活動部門で優秀賞を受賞しました。

ギャラクシー賞はNPO法人放送批評懇談会が日本の放送文化の向上を願って創設したもので、優れたテレビ、ラジオ番組や放送文化に貢献した個人・団体を顕彰しています。

k h bは、旧優生保護法による被害の実態や残された課題を28年間にわたりニュースやドキュメンタリー番組で伝えてきました。6月2日(月)、東京で第62回ギャラクシー賞の贈賞式が行われ、k h bの「旧優生保護法 強制不妊手術をめぐる一連の報道」が優秀賞に選ばれました。

k h bがギャラクシー賞の報道活動部門で優秀賞を受賞するのは初めてです。

また、テレビ部門でも「ほっとネットとうほく傷痕-優生保護法が奪ったもの-」が、奨励賞に選ばれました。

これを励みにk h bは、これからも放送文化の向上を目指して番組作りに取り組んでまいります。

【お問い合わせ】

株式会社東日本放送 広報宣伝部

TEL : 022-304-3015 MAIL:koho@khhb-tv.co.jp